

2023年2月1日

日本高等教育学会 会員 各位

## 日本高等教育学会 第26回大会のご案内

第26回大会実行委員会

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日本高等教育学会第26回大会を、千葉大学西千葉キャンパスを会場とした対面実施を基本としつつ、オンラインを併用するハイブリッド形式として、下記の要領で開催することになりました。多くの会員の皆様にご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、実施方法を変更させていただく場合があります。学会ウェブサイトでのご案内及び大会実行委員会からの連絡にご留意ください。

謹白

記

期日： 2023年6月10日（土）・11日（日）

共催： 千葉大学 国際未来教育基幹 高等教育センター

大会日程（案）：

・1日目（6月10日（土））	・2日目（6月11日（日））
09:00- 参加受付	08:30- 参加受付
09:30-10:20 オンデマンド発表質疑応答	09:00-11:00 自由研究②
10:30-12:30 自由研究①	11:10-12:30 自由研究③
12:30-13:30 昼食休憩	12:30-13:15 昼食休憩
13:30-15:30 課題研究Ⅰ	13:15-13:45 総会
15:40-17:40 課題研究Ⅱ	13:45-16:45 公開シンポジウム (大会校企画・巻末別紙参照)

※学会大会としての懇親会は開催しません。

会場： 対面会場：千葉大学 西千葉キャンパス

オンライン会場：日本高等教育学会ウェブサイト上の会員サイト

実施方法：

- ・千葉大学西千葉キャンパスを会場とした対面実施を基本としつつ、オンラインを併用するハイブリッド形式
- ・「オンライン会場」として、日本高等教育学会が利用しているガリレオ社の SOLTII システムを利用し、日本高等教育学会ウェブサイト(<http://www.gakkai.ne.jp/jaher/>)の「会員専用ページ」からアクセスいただきます。「オンライン会場」は参加者の皆さんに、第26回大会に関する情報を一元的に提示するプラットフォームであり、要旨集録、自由研

究のオンデマンド型オンライン発表の発表動画、大会校企画等のウェビナーの URL などの情報を掲載します。

- ・自由研究発表は、「会場発表」を基本としつつ、発表機会を広く提供するために、「オンデマンド型オンライン発表」も方法として採用します。詳細は、「【別添資料】第26回大会における自由研究発表に関する注意事項等について」をご確認ください。
- ・課題研究は、対面会場での実施を基本としつつ、ウェビナー方式によるオンライン同時配信を予定しています。
- ・大会校企画は、公開企画として、対面会場での実施とともに、ウェビナー方式によるオンライン同時配信を行います。
- ・参加申込等の各種手続き、要旨集録の配布等は原則としてオンラインとします。

大会参加の申込方法：

- ・日本高等教育学会ウェブサイト(<http://www.gakkai.ne.jp/jaher/>)の「大会参加申込システム」に従い必要事項を入力し、大会参加登録と大会参加費のお支払い手続きを行ってください。
- ・参加申し込み・参加費支払いの期間は、2023年2月1日(水)～6月6日(火) 18:00 まで(厳守)。
- ・大会参加の申し込み・参加費支払いが完了すると、ご指定のメールアドレスに受領メールを送信します。メールが受信できていない場合、手続きが完了していない可能性があります。必ずご確認ください。なお、クレジット決済以外による参加費のお支払いの場合は、ご入金確認に2,3営業日程度を要します。
- ・大会参加費のお支払いが完了した方は、対面会場での大会参加とともに、公開日以降にオンライン会場へのアクセスが可能となります。
- ・本学会の会員ではない方（非会員）も、臨時会員として大会に参加することができます。ただし、自由研究発表の発表者になることはできません。
- ・「自由研究発表」を希望される場合、発表申し込みは別途必要です。

大会参加費：5,000円（会員・臨時会員／対面参加・オンライン参加 共通）

- ・大会参加費の支払いは原則、「大会参加申込システム」上でのクレジット決済となります。クレジット決済ができない方は、大会参加費の支払い方法をご案内します。大会実行委員会までメールでお知らせください。
- ・決済完了後の返金はいたしません。
- ・領収書は「大会参加申込システム」上からPDFファイルで取得できます。
- ・学会大会当日の大会会場での現金による参加費の受付は行いません。
- ・公開シンポジウム（大会校企画）のみ参加希望の場合は、参加費は無料とします。参加申し込み時に、「大会参加申込システム」からそのことを選択してください。

対面会場参加の留意点：

- ・大会実行委員会からお伝えする感染症対策にご協力ください。
- ・宿泊は各自でご手配下さい。
- ・土日のため対面会場内の食堂・売店は利用できません。近隣の飲食店をご利用いただくか、コンビニエンスストア等をご利用ください。

自由研究発表の申し込みについて：

- ・日本高等教育学会ウェブサイト(<http://www.gakkai.ne.jp/jaher/>)の「大会発表申込システム」にログインの上、手順に沿ってお申し込みください。
- ・申し込み期間は、2023年2月1日(水)～2月28日(火)18:00です(厳守)。
- ・ログインに必要な会員IDは、学会からの郵便物に貼られている宛名ラベルに記載しています。
- ・ID またはパスワードが不明な方は「大会発表申込システム」の「ログインできない方はこちら」より再取得してください。
- ・プログラム作成のため、大会当日に、申し込み時点とは異なる所属になることが分かっている場合は、新しい所属名を記載してください。
- ・「発表要旨」の原稿の提出期限は、2023年3月31日(金)18:00です(厳守)。 「大会発表申込システム」から提出してください。
- ・「自由研究発表」を申し込まれる方も、大会参加の申し込みは別途必要です。期日までに大会参加の申し込み手続きも必ずお済ませください。期日までに大会参加費の支払い手続きがない場合は、発表申込は取り消しとなります。
- ・「自由研究発表」の申し込み・発表要旨の作成に当たっては、「【別添資料】第26回大会における自由研究発表に関する注意事項等について」の内容に沿ってください。

大会に関するお問い合わせ：

ご不明の点がございましたら、大会実行委員会までメールでお問い合わせください。

[g005jaher-taikai@ml.gakkai.ne.jp](mailto:g005jaher-taikai@ml.gakkai.ne.jp)

なお、大会実行委員会が返信に利用するメールアドレスは、Gmail アドレスのため、Gmail アドレスからの連絡が受信できるようにして下さい。

ご参考：

第26回大会に関するスケジュールは下のように予定しています。

2023年2月1日	「第26回大会のご案内」の告知
2023年2月28日	自由研究発表の申込期限(18:00まで)
2023年3月31日	発表要旨原稿の提出期限(18:00まで)
2023年4月28日	大会プログラムの公開(予定)
2023年6月1日	オンライン会場の開始・発表要旨集録の公開(予定)
2023年6月6日	大会参加申込・参加費支払い期限(18:00まで)
2023年6月10日・11日	大会当日(対面会場)
2023年6月16日	オンライン会場の公開終了

以上

公開シンポジウム

## 大学の活性化と高等教育改革

趣旨) 2020年代に入り生じたコロナパンデミックという世界史的病疫の蔓延、他方で進むDXやデジタル化は、大学の教育・研究活動に大きな変化をもたらしつつある。制度的にも2022年の大学設置基準改正、国際卓越研究大学、地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージ、理系転換基金の創設など、日本の大学のあり方を大きく変えるかもしれない新たな高等教育改革が次々に進められている。

他方で、近年の政策提言のなかで、有限な時間をどのように有効に活用し、大学の組織活動の活性化につなげるかという課題も指摘されている(「教育と研究を両輪とする高等教育の在り方について」(中央教育審議会大学分科会審議まとめ、2021年)、「研究に専念する時間の確保について(中間まとめ案)」(総合科学技術・イノベーション会議、2022年))。この論点は、大学の組織のあり方と教育研究活動のあり方、さらにはこれまでの高等教育政策のあり方を問いなおすものでもある。

このようななか、「大学の活性化」という観点から、現在の高等教育改革や高等教育の動向を捉えなおすとき、現状にはどのような問題があり、いかなる議論が必要なのであろうか。「大学の活性化」のために何が必要で、現在の高等教育改革の動向や大学、高等教育のあり方をどのように批判的に考察していけばよいのかを、研究、教育、大学と地域の関係という異なる視点から、幅広く議論していきたい。

日時：2023年6月11日(日)13:45~16:45

場所：千葉大学西千葉キャンパス けやき会館

リアルタイムオンライン配信 併用

講演：

研究の観点から

山極 壽一 氏

(総合地球環境学研究所所長, 前京都大学総長,  
前社団法人国立大学協会会長, 前日本学術会議会長)

教育の観点から

日比谷 潤子 氏

(学校法人聖心女子学院 常務理事, 前国際基督教大学学長)

大学と地域、地方に立地する大学の観点から

山本 健慈 氏

(学校法人大阪観光大学 理事長, 社団法人国立大学協会参与・  
元専務理事, 元和歌山大学学長)

コメント：小林 雅之 氏 (桜美林大学教授, 日本高等教育学会会長)

司会：小澤弘明 (千葉大学副学長・国際教養学部長・高等教育センター長, 第26回大会実行委員長)